

# スクールカウンセラーだより 10

1年間、大変お世話になりました。

カウンセリングという事を通して、カウンセラー自身も、世界が広がっていきました。

また、「カウンセラーだより」をつくるという事で、いろいろ考える事ができました。

これからも、アンテナを高くして、学んでいこうと思います。

## 子どもたちにとっての居場所

カウンセラーが関わっていた高校をTVで見かけました。工業高校の掃除部の話題です。

「スポGOMI 甲子園」という大会でも、優勝しています。

もともとは、先生が一人で技術教室を掃除していたところに、

1年生が集まって一緒に掃除をしてくれたことが始まりのようです。

今では環境問題の先駆けとして様々なところで活躍し、

そのまま就職にも繋がっている生徒も多数います。

その高校は荒れた学校というイメージが強かった時期もありましたが、

今ではピカピカの学校になり、生徒も生き生きと学んでいます。

地域にも出かけて清掃活動を続けています。また様々な学校との交流も積極的です。

子どもたちの居場所、活躍の場はどこにあるかはわかりませんが、

ちょっとしたきっかけで活躍の場を見つけ、学校自体も大きく変わりました。

先生方も熱意のある先生方が多く、様々な工夫で子ども達の活躍の場を見つけています。

子ども達の居場所・活躍の場は自分たちで探すことが大切です。

大人は、そのお手伝いとして思いを聞き、一緒に探す事も必要かもしれませんね。

### 小さな興味が「学び」のスタートかもしれない

カウンセラーは「博士ちゃん」という番組が好きです。

そこに出てくる子ども達はどの子も、大人顔負けの知識を持ちます。

多くの「博士ちゃん」は、小さな興味から学びをスタートします。

そこから自分で調べていくことに繋がっています。

そしてどの子も、自分で調べたことを、しっかり表現します。

ある「博士ちゃん」の話の中で、1枚の写真に疑問を持ったそうです。

そこから様々な文化の違いに目を向け、世界遺産に興味を持ち、いろいろと調べ、

文化の違いの理解と重要性や、戦争の悲惨さに気が付いた子もいます。

また、恐竜に興味を持ち、何故全滅していったのかという事から地球環境まで調べている

子もいます。すべて小さな興味からスタートしています。

子ども達の興味や疑問を大切にしたいと思っています。

### 自由と判断力

過去には、自由に物事を言えない時代がありました。

今は何でも自由に表現ができる時代になってきました。しかし、何でも自由に言えるからこそ、自分の言葉に責任を持たなければならないと思います。

また、いろいろなところで表現されている事を、自分で正しい事かどうかを、判断していかなければなりません。

子どもたちには自分で判断し、表現できる力を身に付けて欲しいと思います。

年齢によって判断力は違います。ですから判断の基準は大人が教えていく事が大切です。

大人がしっかりと寄り添いながらも、自分で判断し、

表現していく経験を身に付けていく事が大切だと思います。

### 子どもとイタズラ

小さな子どもは、イタズラをして親を困らせますね。

勿論、イタズラをし過ぎて怒られることもあるでしょう。

どこまでやったら笑って、許してくれるのか。

どこまでやったら、迷惑になり、怒られるのか。その想像力も必要ですね。

また、微妙なところの判断が大切です。

イタズラは、子どもの想像性やユーモア、距離感などを育みます。

そこから心の余裕が生まれてきますね。

イタズラ坊主は、優しさの塊だったりしますが、

今の子は笑ってすませるイタズラをあまりしていません。

親の言いつけをしっかりと守る良い子が多いような感じもします。

でも、その殻から抜け出せずに、不安感が強くなっている子も多いように思います。

ときには、大人と一緒に笑って済ませるイタズラをするのも良いかなと思います。

### イタズラ描きの勧め

カウンセラーは絵が好きです。といってもイタズラ描きです。

面談のときに先にカウンセラーがイタズラ描きをすると、

子どもたちはキョトンとした顔をした後、笑顔になってイタズラ描き始めます。

笑いながら、活き活きと描きだします。心の開放ですね。

カウンセリングで言う描画療法という感じです。

ときには、用紙を共有しながら、空想の世界や、好きな食べ物を描いても良いでしょう。

一緒のテーマのもとに、イタズラ描きをして、楽しい時間を共有しても良いのではないのでしょうか。

### 理屈ばかり言って行動を起こさない人。失敗を恐れずとにかく行動を起こしてみる人

この違いは、経験値の違いかもしれません。

本来、子どもは興味の塊だと思います。そこをいかに伸ばすかが大切ですね。

失敗を恐れ、何かと理由を付けて行動を起こさない人だと、

チャンスも失っていくように思います。

失敗から学ぶ事も多いです。失敗したことを責めるのではなく、どうしたら上手く行ったかを考えさせ、次にチャレンジするきっかけを作ってあげる事も大切だと思います。